

プレスリリース

造船記者会 各位

平成 29 年 10 月 16 日
一般社団法人 日本船舶電装協会

高松で「持ち回り理事会(第 20 回理事会)」実施

一般社団法人日本船舶電装協会（会長：柏原 健二）は、平成 29 年 10 月 12 日(木)香川県高松市の高松国際ホテルにおいて、平成 29 年度の「地方持ち回り理事会(第 20 回理事会)」を開催いたしました。

この持ち回り理事会は、日本船舶電装協会と全国 9 地区の船舶電装協議会との共催により実施しているもので、今年度は、四国船舶電装協議会の協力を得ながら実施しました。

理事会には、国土交通省海事局検査測度課より重富徹課長、四国運輸局瀬部充一局長が来賓として出席し、挨拶後、規程改正や創立 50 周年記念事業の実施などについて審議しました。

また、理事会終了後の講演会では、昨今の電装業界の大きな課題となっている、電装工事技術者の人材不足問題にかかる対処策の一つとして、講演テーマ「外国人技能実習生制度について」と題して、外国人技能実習制度で実績のあるメディエイト協同組合高橋正太代表理事を講師に招いて講演を行い、更には、同組合を通じてベトナム人技能実習生を受け入れている、有限会社浜崎電機工業所浜崎幸治社長から、実習生の近況などについて報告が行われました。

理事会終了後は、同ホテルで懇親会を開催し、盛況裡に理事会を終了しました。

以上



第 20 回理事会



懇 親 会



瀬部 四国運輸局長殿
(祝辞と乾杯のご発声)